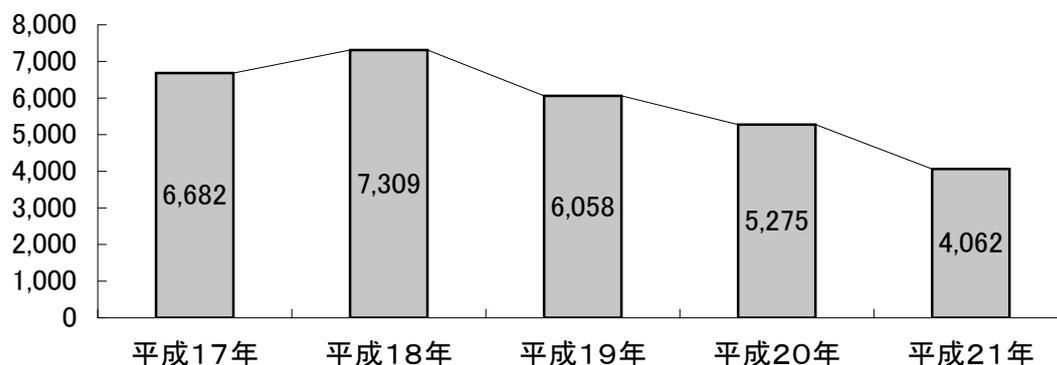


平成21年 新設住宅着工の動向について

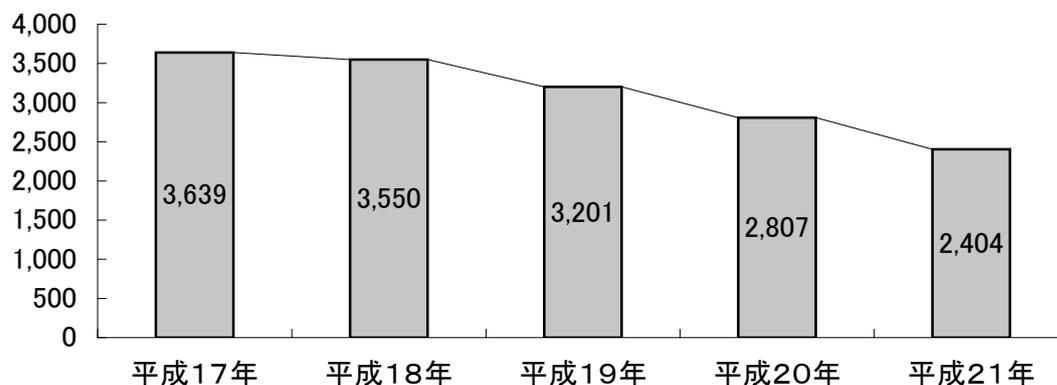
1. 新設住宅着工戸数

平成21年の新設住宅着工戸数は4,062戸で、前年の5,275戸より1,213戸、率にして23パーセント減少し、3年連続で対前年比減となった。
 月別では、前年同月を上回ったのが2月、3月及び5月のみで、年間をとおして着工戸数が少なかった。
 地域別では、山本地域以外のすべての地域で前年を下回った。
 利用関係別では、分譲住宅以外のすべての種別において前年を下回る結果となった。なかでも貸家の着工戸数は、前年のほぼ6割の1,176戸(前年比794戸減)と、前年を大きく下回った。

◇秋田県の住宅着工戸数の過去5年間の推移

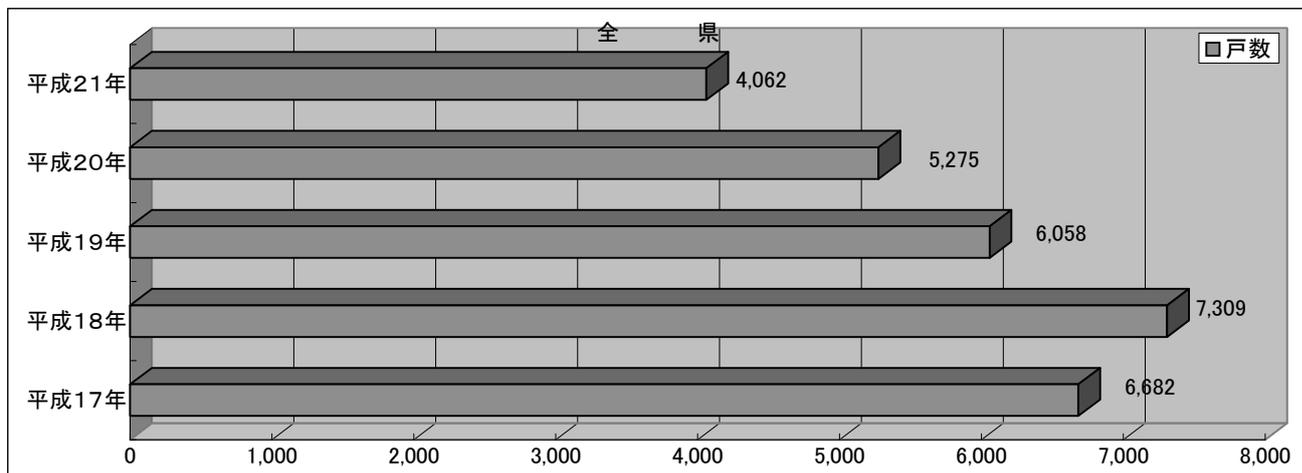


◇秋田県の持家住宅着工戸数過去5年間の推移



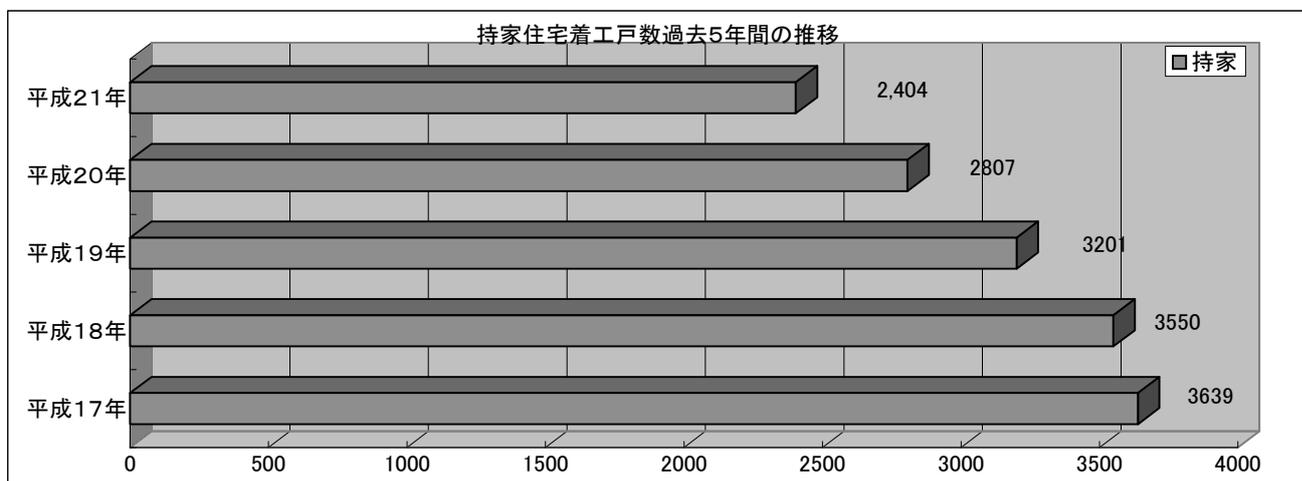
地域別内訳

	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	増減戸数(H21-H20)	対前年比(%)	増減割合(%)
秋田市	2,963	3,802	2,484	2,169	1,851	-318	85.3	-14.7
鹿角地域	172	126	139	107	97	-10	90.7	-9.3
北秋田地域	592	544	593	532	371	-161	69.7	-30.3
山本地域	450	301	415	211	218	7	103.3	3.3
秋田地域	428	433	372	291	198	-93	68.0	-32.0
由利地域	540	618	475	670	308	-362	46.0	-54.0
仙北地域	702	720	740	595	494	-101	83.0	-17.0
平鹿地域	568	527	673	428	372	-56	86.9	-13.1
雄勝地域	267	238	167	272	153	-119	56.3	-43.8
合計	6,682	7,309	6,058	5,275	4,062	-1,213	77.0	-23.0



利用関係別内訳

	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	増減戸数(H21-H20)	対前年比(%)	増減割合(%)
持家	3639	3550	3201	2807	2404	-403	85.6	-14.4
貸家	2090	2660	2169	1970	1176	-794	59.7	-40.3
給与住宅	149	283	79	190	48	-142	25.3	-74.7
分譲住宅	804	816	609	308	434	126	140.9	40.9
持ち家率	54.5%	48.6%	52.8%	53.2%	59.2%			



構造別内訳

	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	増減戸数(H21-H20)	対前年比(%)	増減割合(%)
木造	5040	5595	4766	4125	3201	-924	77.6	-22.4
SRC	5	112	66	84	1	-83	1.2	-98.8
RC	463	667	608	413	371	-42	89.8	-10.2
S	1173	931	615	645	488	-157	75.7	-24.3
その他	1	4	3	8	1	-7	12.5	-87.5

新設住宅着工統計集計表 平成21年計

この集計結果は秋田県が国土交通省の承認を得て独自に集計したものであり、国土交通省の発表値と誤差がある場合があります。

地域	新設住宅着工戸数(※)																				
	着工戸数(戸)				着工面積(m ²)		工事予定額(万円)		構造別内訳(戸)(※)						利用別内訳(戸)(※)				工法別内訳(戸)(※)		
	計	新築	増築	改築	総計	(/戸)	総計	(/戸)	木造	SRC	RC	S	CB	その他	持家	貸家	給与	分譲	在来	プレハブ	2×4
秋田市	1,851	1,792	53	6	168,322	91	2,678,295	1,447	1,148	0	318	385	0	0	859	656	39	297	1,229	414	208
鹿角地域	97	60	13	24	13,673	141	208,896	2,154	86	0	0	11	0	0	80	14	1	2	85	12	0
北秋田地域	371	279	22	70	42,808	115	600,826	1,619	362	0	2	7	0	0	250	113	3	5	285	10	76
山本地域	218	168	24	26	26,923	124	399,577	1,833	214	0	0	4	0	0	179	30	1	8	200	8	10
秋田地域	198	171	26	1	25,403	128	368,209	1,860	194	0	0	3	0	1	156	25	0	17	177	9	12
由利地域	308	245	36	27	39,794	129	562,442	1,826	291	1	0	16	0	0	235	40	3	30	289	16	3
仙北地域	494	390	35	69	56,357	114	750,280	1,519	447	0	0	47	0	0	294	188	0	12	411	30	53
平鹿地域	372	284	45	43	45,750	123	662,015	1,780	309	0	51	12	0	0	227	85	0	60	277	20	75
雄勝地域	153	108	15	30	20,748	136	268,399	1,754	150	0	0	3	0	0	124	25	1	3	141	4	8
全県総計	4,062	3,497	269	296	439,778	108	6,498,939	1,600	3,201	1	371	488	0	1	2,404	1,176	48	434	3,094	523	445

集計表中の用語の定義について

新設住宅着工戸数	新たに住宅の戸が造られる工事の件数(戸数)をいいます。
(構造別内訳)	
木造	主要構造部が木造のもの。
SRC(鉄骨鉄筋コンクリート造)	主要構造部が鉄骨と鉄筋コンクリートを一体化した構造。
RC(鉄筋コンクリート造)	主要構造部が型わくの中に鉄筋を組みコンクリートを打込んで一体化した構造。
S(鉄骨造)	主要な骨組みが鉄骨造又はその他金属で造られたもの。
CB(コンクリートブロック造)	鉄筋で補強されたコンクリートブロック造のもの
その他	石造、れん瓦造、無筋コンクリート造、無筋コンクリートブロック造、その他、他の分類に該当しない構造のもの。
(利用別内訳)	
持家	建築主が自分で居住する目的で建築するもの。
貸家	建築主が賃貸する目的で建築するもの。
給与住宅	会社、官公署、学校等がその社員、職員、教員等を居住させる目的で建築するもの。
分譲住宅	建て売り又は分譲の目的で建築するもの。
(工法別内訳)	
在来工法	プレハブ工法、枠組壁工法以外の工法をいう。
プレハブ工法	住宅の主要構造部の壁、柱、はり、屋根又は階段等の部材を機械的方法で大量に工場生産し、現場において、これらの部材により組立建築を行うことをいう。
2×4	枠組壁工法(ツーバイフォー工法)住宅をいう。